

# 事業評価票

210	<b>災害廃棄物処理方針策定のための調査</b> (環境局資源循環推進部/一般会計)	事業開始	平成 28 年度
		事業終期	平成 28 年度

## 【局評価】

<b>1 どのような経緯で事業を始めたか、何をを目指すのか</b>	
○ 平成27年8月に廃棄物の処理及び清掃に関する法律が改正され、都道府県は法定計画において非常災害における廃棄物の適正な処理に関する施策を実施するために必要な事項を定めることとなった。 ○ 「東京都資源循環・廃棄物処理計画」において、これまでの「東京都震災がれき処理マニュアル」を抜本的に見直し、「東京都災害廃棄物処理計画」(以下「処理計画」という。)を28年度に策定することを明記した。 ○ 処理計画の策定にあたっては、「東京都地域防災計画」や国の「災害廃棄物対策指針」等との整合を図りながら、処理可能量の総量の把握や、仮置場の分別及び再資源化を考慮した処理フローの検討、区市町村や事業者との連携体制等の整備を目指す。	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第5条の2第2項第5号、災害廃棄物対策指針

<b>2 どのように取り組み、どのような成果があったか</b>	
○ 平成28年8月に東京都廃棄物審議会災害廃棄物部会(第1回)が開催され、災害廃棄物を円滑かつ迅速に処理するための計画づくりについて審議を行った。また、実務的な内容について審議を行うため2つのワーキンググループ(WG)が設置された。 ○ 災害廃棄物処理の体制に係る事項を審議するWGでは、学識経験者、区市町村職員や環境省、事業者等に参画いただき、各主体の適切な役割分担の明確化、協力・連携体制の構築について検討を行ってきた。また、処理技術や処理フローに係る事項を審議するWGでは、学識経験者、事業者等に参画いただき、災害廃棄物の発生量・処理可能量等の把握や仮置場の設置及び運営、処理のフロー等に係る検討を行ってきた。 ○ 部会・両WGの運営に当たり、業務委託により、委員との調整や資料作成等を行い、実効性のある計画の策定に資する議論をすることができた。また、災害廃棄物の受入実績のある事業者を中心にアンケート調査を行い、処理に係る課題等を抽出した。	

<b>3 どのような課題や問題点があったか</b>	
○ 災害廃棄物の処理にあたっては、区市町村単独での処理が困難な場合は、近隣区市町村による共同組織(区部と多摩地域を想定)で処理をする体制を議論しており、その議論を更に進める必要がある。 ○ 東京都災害対策本部の下に設置されるがれき処理部会は、突発的・局地的な災害など災害対策本部が設置されない場合には設置することができない。しかし、災害対策本部の設置の有無に関わらず、被害の状況に応じてがれき処理部会を設置すること等も検討する必要がある。 ○ 処理計画には記載しない詳細な業務の手順等は、別途マニュアルを作成して記載する必要がある。 ○ 都の処理計画策定後は、都の計画に鑑みながら、多くの区市町村が処理計画を策定していくことになるため、都から区市町村に対する計画策定支援等も必要となる。	

<b>4 局として、事業をどうしていきたいか</b>					
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他		
○ 処理計画を踏まえ、実務的でより具体的な内容・手順を記載したマニュアルの策定に取り組む予定である。 ○ 都内自治体との情報交換、処理計画やマニュアルに基づいた教育、訓練及び演習を実施し、発災時に備えて人材育成を継続的に行う必要があると考える。 ○ 国では、指針の改正や「関東ブロック行動計画」の策定等が検討されており、都の処理計画にも反映していく必要がある。 ○ 随時の処理計画の見直しに継続して取り組む必要がある。					
歳入	27年度決算額	— 千円	歳出	27年度決算額	— 千円
	28年度予算額	— 千円		28年度予算額	21,394 千円
	29年度見積額	— 千円		29年度見積額	— 千円

## 【財務局評価】

<b>5 財務局として、成果や課題などについて、どう考えたか</b>	
○ 災害廃棄物の適正な処理に向けて、法が定める必要事項等を踏まえた災害廃棄物処理計画を作成し、災害時における体制の整備が必要がある。 ○ 災害発生時に迅速な行動をとるためには、計画を踏まえた実務的な手順等を整理し、自治体間で情報共有を図る等事前の備えが重要である。	

<b>6 29年度予算で、どのように対応したか</b>			
拡大・充実	見直し・再構築	移管・終了	その他
○ 災害廃棄物処理計画の策定に伴い、本事業の目的は一定程度達せられたため、本事業は終了とし、今後は実務的なマニュアルの作成等の取組につなげていく。			
歳入	29年度予算額	— 千円	
歳出	29年度予算額	— 千円	